

# 関門航路 [早鞆瀬戸地区・田野浦沖] 浚渫工事等のお知らせ及び協力依頼 [第3報]

次のとおり、関門航路 [早鞆瀬戸地区・田野浦沖] の潜水探査及び浚渫工事を実施しますので、付近を航行する船舶は十分注意して下さい。  
 本工事は、喫水制限の掛かる浅所の除去工事であり、航路利用者様におかれましては、ご理解とご協力をお願いします。  
 なお、各工区の作業期間、潜水探査の作業方法、潜水探査時の可航幅が変更となっておりますのでご注意下さい。

九州地方整備局 関門航路事務所 TEL 093-331-7500  
 建設管理官室 FAX 093-331-4481  
 本資料は、下記のホームページでもダウンロードできます。  
<http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/kanmon>

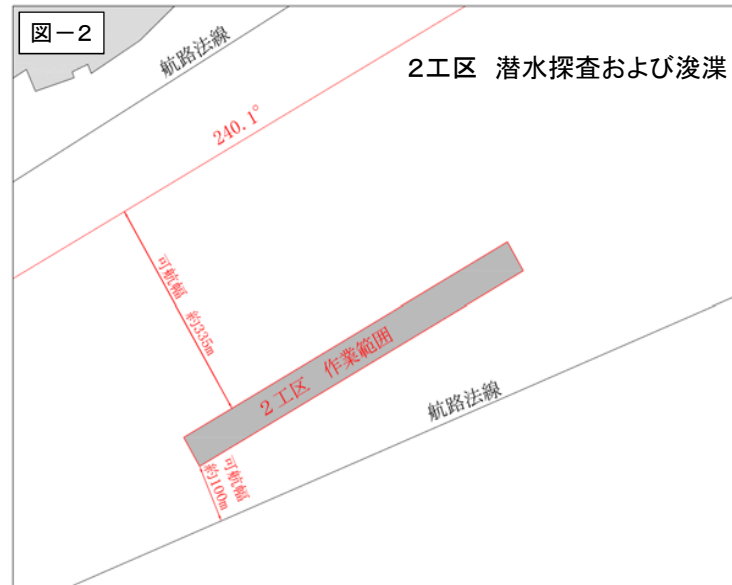
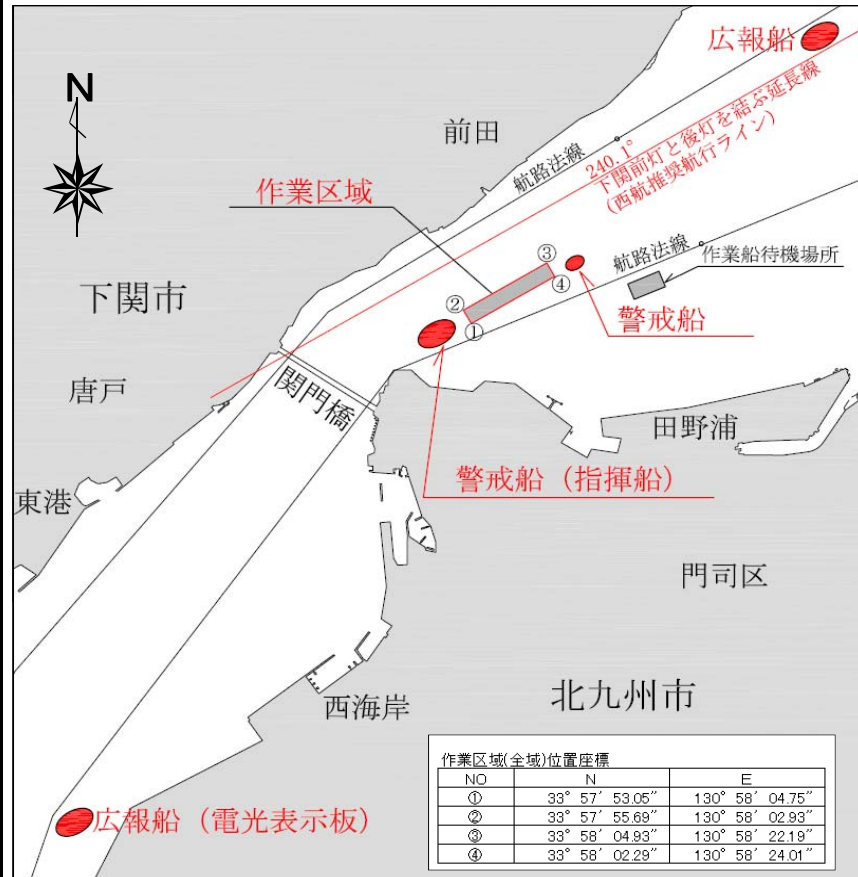
作業の予定期間は一部重なっていますが、潜水探査とグラブ浚渫の同時作業は行いません。  
 作業時間は、日出～日没の間で、**下関潮流信号所の表示が4ノット以下の場合(憩流時)にのみ実施する**もので、日々の作業時間帯が変わります。  
 なお、作業船が航路外退避中に信号所の表示が5ノット以上となる場合がありますのでご注意下さい。

### 潜水探査

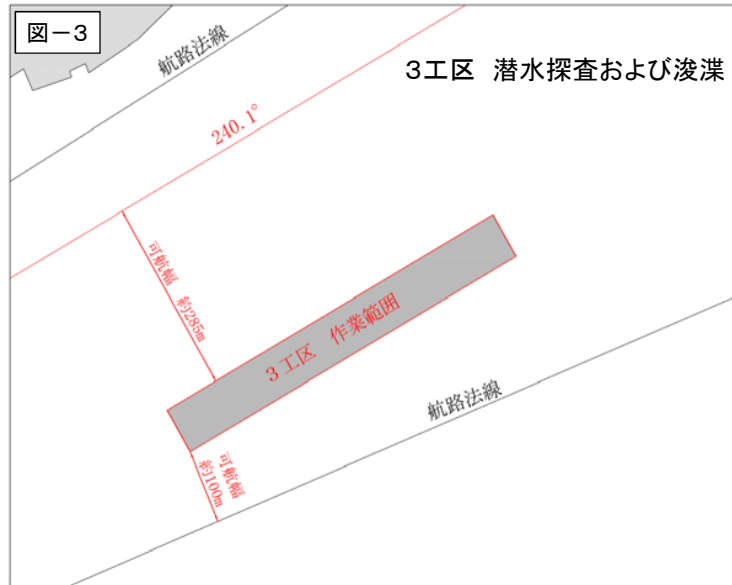
- 1) 作業船には国際信号旗(A旗)を掲げ、潜水作業中であることを航行船舶に明示します。
- 2) 潜水作業中は、警戒の標識(緑、黄、緑の吹き流し)を掲げた警戒船を潜水士船団の周辺に配備します。
- 3) 潜水探査作業はスパッド式グラブ浚渫船の背後に潜水士船を係留して実施します。(図-4参照)

### 浚渫

- 1) スパッド式グラブ浚渫船1隻にて実施します
- 2) スパッド式グラブ浚渫船には、海上衝突予防法の規定による灯火又は形象物を掲げます。
- 3) 浚渫作業中は、警戒の標識(緑、黄、緑の吹き流し)を掲げた警戒船を配備します。
- 4) スパッド式グラブ浚渫船は、夜間及び作業を行わない時は作業船待機場所に於て錨泊することがあります。



潜水探査	スパッド式グラブ浚渫船 1隻 潜水士船 2隻	作業期間(予定) 2012年1月5日～2012年1月11日の内、2日間程度
浚渫	スパッド式グラブ浚渫船 1隻	作業期間(予定) (2工区の潜水探査完了後より実施) 2012年1月6日～2012年2月10日の内、20日間程度
行き会い回避の依頼船舶	10,000GT以上の船舶であって全長190m未満の船舶	
作業船退避対象船舶	全長190m以上の船舶	



潜水探査	スパッド式グラブ浚渫船 1隻 潜水士船 2隻	作業期間(予定) (2工区の浚渫完了後より実施) 2012年1月30日～2012年2月11日の内、5日間程度
浚渫	スパッド式グラブ浚渫船 1隻	作業期間(予定) (3工区の潜水探査完了後より実施) 2012年2月3日～2012年2月29日の内、20日間程度
行き会い回避の依頼船舶	全長115m以上～全長155m未満の船舶	
作業船退避対象船舶	全長155m以上の船舶	

作業実施中は、左記の船型に該当する船舶と運航について調整させて頂くことがありますのでご協力の程よろしく申し上げます。

退避対象船舶に該当する船舶につきましては、出来る限り**憩流時の作業区域周辺の航行回避をお願いします**。  
 行き会い回避依頼船舶に該当する船舶につきましては、工事区域周辺での行き会いを生じさせないようご協力願います。  
 なお、警戒船などから国際VHF無線により、航行船舶に**作業区域周辺での行き会い回避に関する調整の依頼をお願いさせて頂く事があります**のでご協力のほどよろしく申し上げます。

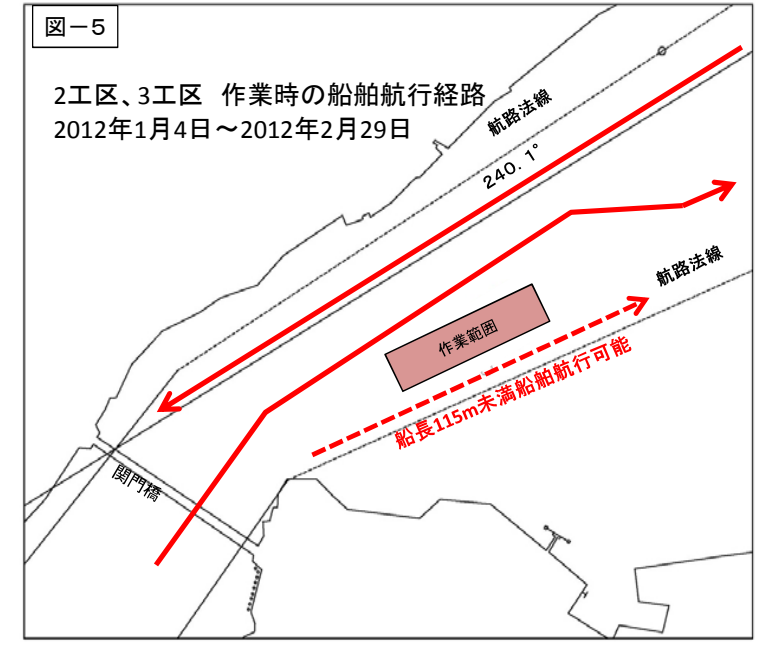
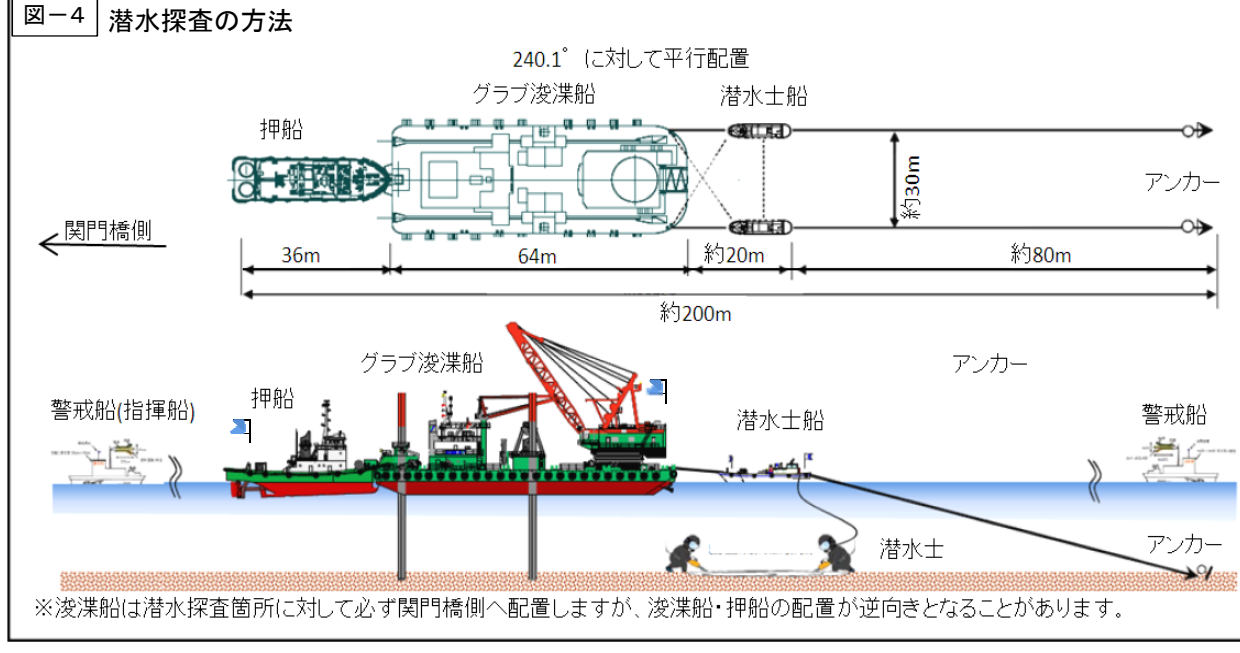
憩流時に作業区域周辺を左記に該当する船舶が通航する必要がある場合は、運航調整をさせて頂きたいので工事区域通過予定時刻の2時間前までに「関門航路整備船舶航行安全支援業務室」まで船名、船型、通過予定時刻、船舶電話番号などの連絡をお願いします。

運航調整の結果、退避対象船舶が憩流時に工事区域周辺を通航する場合は、その30分前を目安として作業船を航路外に退避させますので、通過予定時刻の30分前に「関門航路整備船舶航行安全支援業務室」へ作業船退避の確認に関する連絡をお願いします。

作業海域は、見通しが悪く、船舶が輻輳する狭隘な海域で、過去から事故が多発しています。  
 施工者としても積極的な情報発信を行い、安全施工に努めますので、航路利用者様におかれましても、作業状況、海象条件などの情報を積極的に入手して頂き、関係法令等を遵守して安全な船舶航行に努めて下さい。  
 ご協力の程よろしくお願い致します。

上記、作業期間等については予定であり、進捗状況等により変更されることがあるので、ホームページなどから最新の作業情報の入手をお願いします。

- ### 通航船へお願い
- 1) 関門航路を航行するVHF装備船舶は、常時VHF16chを聴取するとともにこれを活用して下さい。
  - 2) AIS搭載船にあたっては、AISを正しく運用してください。浚渫船に付随する押船が、作業海域周辺ではAIS情報を発信していますので、周辺を航行する際は必ずご確認下さい。
  - 3) 潜水探査及び浚渫工事中に作業現場付近を航行される場合は、操船に影響のない範囲で速力を減速すると共に、出来る限り作業船団から離れて航行して下さい。ご協力をお願いします。
  - 4) 特に作業区域周辺および門司崎付近での他船の追い越しは行わないで下さい。
  - 5) **作業が行われている場合に**、作業現場付近を航行する船舶は「**作業船の北側を航行**」して下さい。ただし、船長115m未満の船舶は、作業船の南側に可航水域がありますのでこちらを航行することも可能です。(図-5参照)
  - 6) 作業が行われている場合に、田野浦岸壁沖の航路外での錨泊は行わないよう協力をお願いします。
  - 7) 作業が行われている場合は、特定航法を利用する100GT未満の西航船と東航船が接近する可能性がありますので、付近を航行する際は注意して下さい。
  - 8) 作業実施中に田野浦岸壁に入港する東航船は、作業船の東側を迂回して入港して下さい。
  - 9) 潜水探査作業を実施していることがあるため、東航船は浚渫船通過直後に変針は行わず、**東側配置の警戒船を通過後に変針**して下さい。



### 作業情報について

- 1) 本工事作業中は、広報船を配置していますので、その存在を確認した際には、作業を行っていることと認識して下さい。(図-1参照)
- 2) 以下のとおり、本工事に関する連絡先を記載します。情報ならびに調整事項を正確に把握する必要がありますため、連絡の際には可能な限り日本語をお願いします。なお、週間作業予定(1週間前掲載)および日毎の作業予定(前日の夕方掲載)は、以下に記載するHPに掲載しますので、運航計画等の参考にして下さい。

●関門航路整備船舶航行安全支援業務室 TEL 083-222-1333 E-mail kanmonanzen@sweet.ocn.ne.jp  
 作業情報、運航調整に関する問い合わせ先 FAX 083-222-1334 H P http://www8.ocn.ne.jp/~kanmon

**平成24年3月も工事を継続して実施することを予定しております。**  
**詳細につきましては、工事のお知らせ(第4報)として、別途お知らせさせて頂きます。**  
 なお、この際には**可航水域および可航幅の変更が生じる場合があります**ので、引き続きのご協力をお願いします。